

『侵略のターゲット』

～企業植民地主義に関する考え～

コカ・コーラやスターバックス、
企業の怪物のない国を想像してみてください。

エクソンやシェル石油のなく、
三井物産や王子(株)のない世界がどうなるだろうか？

マイクロソフトやモンサントがく、
インテルやタイムワーナーや AT&T のない場所を想像してみてください。

ユニリーバやネスレの搾取のない
労働者に適正な賃金が支払われる土地をイメージできますか？

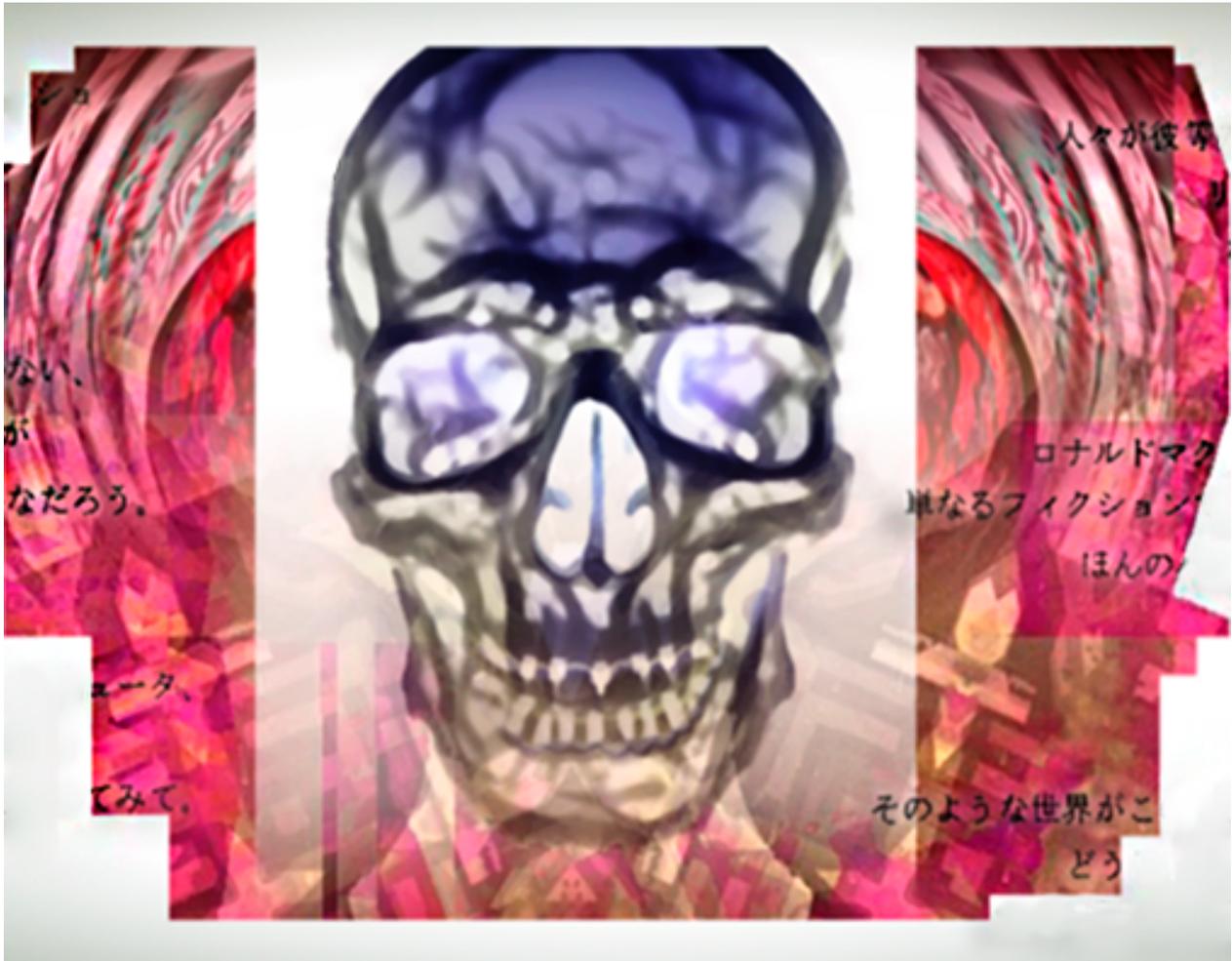
ロナルド・マクドナルドとロナルド・レーガンは
単なるフィクションであったの場所を想像できますか？

または、サンダース大佐とモーガンキャプテンは、
パロディにすぎない世界を想像してみてください。

おい、なぜあまりにも明白な事を尋ねるか？

各合格モーメントは、
損失収益を表します。

企業利益を守るため、
迅速な侵略が必要です！



玲亜: この著者はなぜ資本主義を攻撃しているの。

ミン: 資本主義自体が人間の尊厳を攻撃するからだよ。

玲亜: それは賛成できないな。なぜなら資本主義は最も専制的でない経済体制だから。

ティム: すべての相関関係を変える必要があるね。つまりもし、お金が人間や野生生物より重要視されるならば環境を破壊しない長期的な体制は期待できないでしょう。

- T Newfields (和訳: 槌谷メリッサとテレサ)

開始: 2007年 東京都内・完成: 2022年 横浜市

